

香川総合医療教育研究コンソーシアム 第5回 3大学学術交流会(公開講座) うどん県、知っておきたいがん治療の最前線

本コンソーシアムは香川県内の医療系学部を有する3大学が連携して教育・研究に取り組むことにより、香川県の医療に関する知の拠点を形成し、地域に密着したチーム医療を実践できる高度な医療人の養成を目指しています。

このたび、3大学学術交流会 公開講座として、3大学の教員が、がん治療の研究成果を一般の方にも理解しやすい講演内容で開催いたします。みなさまのご来場をお待ちしております。

日時 平成25年 11月 30日(土) 13:30~16:30

場所 徳島文理大学香川キャンパス 村崎サイメモリアルホール
香川県さぬき市志度1314-1

参加費 **無料** (どなたでもご自由にご参加ください)

申込み 当日ご参加ください。裏面申込書にて、FAXで事前受付もいたしております。

プログラム チームで取り組むがん治療の最前線



「PETによるがんの画像化について」

保田 定利(徳島文理大学保健福祉学部診療放射線学科 教授)



「これからの子宮頸がん検診(HPVテスト併用検診)とHPVワクチンについて」

塩田 敦子(香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 教授)



「がん放射線治療の最新知識」

柴田 徹(香川大学医学部放射線治療科 教授)



「乳がんの最新医療~乳がん診療はどこまで進歩しているのか~」

紺谷 桂一(香川大学医学部乳腺内分泌外科 准教授)



「抗がん剤治療の副作用へのサポート~つらい症状を和らげる~」

二宮 昌樹(徳島文理大学香川薬学部 教授)



香川総合医療教育研究コンソーシアム

香川大学医学部・香川県立保健医療大学・徳島文理大学

共催:中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム